



平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年8月8日

上場会社名 大東港運株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9367 URL <http://www.daito-koun.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 曾根 好貞
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 荻野 哲司 (TEL) 03-5476-9701
 四半期報告書提出予定日 平成28年8月8日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	4,752	△3.2	216	16.4	215	12.3	147	△3.5
28年3月期第1四半期	4,909	0.9	186	△3.5	191	△3.9	152	23.6

(注) 包括利益 29年3月期第1四半期 108百万円(△52.3%) 28年3月期第1四半期 227百万円(52.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	16.56	—
28年3月期第1四半期	16.27	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第1四半期	10,875	4,568	42.0
28年3月期	10,492	4,531	43.2

(参考) 自己資本 29年3月期第1四半期 4,568百万円 28年3月期 4,531百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	8.00	8.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	0.00	—	8.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	9,800	0.0	340	△10.2	340	△8.0	230	△16.9	25.85
通期	19,500	1.0	670	△13.0	670	△11.5	450	△13.4	50.57

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期1Q	9,389,000株	28年3月期	9,389,000株
29年3月期1Q	491,243株	28年3月期	491,243株
29年3月期1Q	8,897,757株	28年3月期1Q	9,383,757株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続を終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

当社は、平成28年8月8日に、四半期決算説明資料「第68期(平成29年3月期)第1四半期決算説明資料」を当社ホームページに掲載しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(4) 追加情報	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(平成28年4月1日～平成28年6月30日)におけるわが国経済は、政府による経済政策を背景に雇用および所得環境などの改善が見られたものの、4月の熊本地震、為替の円高推移等から個人消費の低下傾向や企業収益の足踏み状態等、景気の回復に停滞感が見られました。

海外経済においては、米国では個人消費が堅調に推移し穏やかな景気回復が続いているものの、欧州では英国の欧州連合(EU)離脱決定が世界の金融市場に動揺を与え、アジアでも中国を始めとする新興国経済の景気減速が続き、先行きは不透明な状況となっています。

かかる環境下、当第1四半期連結累計期間における物流業界におきましては、アメリカからの輸入は弱含み、欧州からの輸入はおおむね横ばい、アジアからの輸入は弱含みとなりました。輸出に関してはおおむね横ばいで推移しました。

その中で当社取扱いの大きな部分を占める食品の輸入は、畜産物が増加、水産物、農産物およびその他は総じて減少となりました。

また、鋼材の国内物流取扱いにおいては堅調に推移しました。

このような状況の中、当社グループは「『ありがとう』にありがとう」のコーポレートフィロソフィーの下で、第5次中期経営計画「新たな成長に向けて」の最終年度を迎え、その各施策一つひとつを着実に実行するとともに積極的な受注活動を展開してまいりました。

その結果、当第1四半期連結累計期間における連結売上高は、前年同期間比3.2%減の47億52百万円となったものの営業原価の抑制により、連結経常利益は前年同期間比12.3%増の2億15百万円となりました。また親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期間比3.5%減の1億47百万円となりました。

セグメント別の営業状況は、次のとおりであります。

なお、当第1四半期会計累計期間より、報告セグメントの区分を変更しております。詳細は、「3. 四半期連結財務諸表 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (セグメント情報等) セグメント情報」の「II 当第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年6月30日) 3. 報告セグメントの変更等に関する事項」を参照ください。

また、以下の前年同期間比較については、前年同期間の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較しております。

[輸出入貨物取扱事業]

輸出入貨物取扱事業は、主に水産物の取扱が減少したため、売上高は前年同期間比3.6%減の41億1百万円となりセグメント利益は前年同期間比3.1%減の3億36百万円となりました。

[鉄鋼物流事業]

鉄鋼物流事業は、鉄鋼製品の取扱が増加したため、売上高は前年同期間比0.7%増の3億67百万円となりセグメント利益は前年同期間比378.8%増の13百万円となりました。

[その他事業]

その他事業は、国内等の取扱が減少したため、売上高は前年同期間比1.6%減の2億83百万円となりセグメント利益は前年同期間比1.7%減の38百万円となりました。

セグメント別売上高

セグメントの名称	前第1四半期連結累計期間 自平成27年4月1日 至平成27年6月30日		当第1四半期連結累計期間 自平成28年4月1日 至平成28年6月30日		増減	
	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	増減比 (%)
輸出入貨物取扱事業	4,256,325	86.7	4,101,074	86.3	△155,251	△3.6
鉄鋼物流事業	365,352	7.4	367,932	7.7	2,580	0.7
その他事業	288,312	5.9	283,752	6.0	△4,559	△1.6
合計	4,909,990	100.0	4,752,759	100.0	△157,231	△3.2

(注) 上記の金額には消費税等は含まれておりません。

輸出入貨物取扱事業における取扱品目別売上高

取扱品目	前第1四半期連結累計期間 自平成27年4月1日 至平成27年6月30日		当第1四半期連結累計期間 自平成28年4月1日 至平成28年6月30日		増減	
	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	増減比 (%)
畜産物	1,688,921	39.7	1,791,663	43.7	102,742	6.1
水産物	902,832	21.2	712,570	17.4	△190,262	△21.1
農産物	595,475	14.0	573,653	14.0	△21,822	△3.7
その他	1,069,096	25.1	1,023,186	24.9	△45,910	△4.3
合計	4,256,325	100.0	4,101,074	100.0	△155,251	△3.6

(2) 財政状態に関する説明

(総資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は108億75百万円となり、前連結会計年度に比べ3億83百万円増加いたしました。主な要因は繰延税金資産48百万円、投資有価証券56百万円がそれぞれ減少したものの、現金及び預金2億68百万円、受取手形及び営業未収入金1億82百万円、前払費用36百万円がそれぞれ増加したことによるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債は63億6百万円となり、前連結会計年度に比べ3億45百万円増加いたしました。主な要因は未払法人税等1億33百万円、賞与引当金1億50百万円がそれぞれ減少したものの、支払手形及び営業未払金52百万円、短期および長期借入金5億12百万円、預り金他(流動負債・その他)65百万円がそれぞれ増加したことによるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は45億68百万円となり、前連結会計年度に比べ37百万円増加いたしました。主な要因は、その他有価証券評価差額金36百万円が減少したものの、利益剰余金76百万円が増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点では、第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想につきましては、平成28年5月13日に公表した数値に変更はございません。

今後の動向により業績予想の変更が必要な場合には速やかに開示いたします。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を当第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

この結果、当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響額は軽微であります。

(4) 追加情報

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,384,629	1,653,461
受取手形及び営業未収入金	2,825,718	3,007,966
たな卸資産	278,040	260,538
前払費用	55,138	91,423
繰延税金資産	114,397	50,654
その他	338,823	348,953
貸倒引当金	△19,002	△4,551
流動資産合計	4,977,746	5,408,445
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	654,862	640,685
機械装置及び運搬具(純額)	137,163	132,941
土地	2,282,394	2,282,394
リース資産(純額)	62,231	61,729
その他(純額)	41,338	39,379
有形固定資産合計	3,177,991	3,157,130
無形固定資産	212,267	222,791
投資その他の資産		
投資有価証券	787,612	730,966
破産更生債権等	60,447	59,997
繰延税金資産	321,630	336,920
その他	1,013,037	1,016,946
貸倒引当金	△58,573	△57,928
投資その他の資産合計	2,124,154	2,086,902
固定資産合計	5,514,413	5,466,824
資産合計	10,492,159	10,875,270

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び営業未払金	1,620,005	1,672,616
短期借入金	614,015	723,016
未払法人税等	147,616	14,587
賞与引当金	281,845	131,833
その他	424,696	489,750
流動負債合計	3,088,179	3,031,804
固定負債		
長期借入金	1,343,211	1,746,295
再評価に係る繰延税金負債	161,263	161,263
役員退職慰労引当金	4,704	4,852
退職給付に係る負債	1,187,752	1,187,060
長期未払金	69,140	69,140
その他	106,644	106,081
固定負債合計	2,872,715	3,274,693
負債合計	5,960,894	6,306,498
純資産の部		
株主資本		
資本金	856,050	856,050
資本剰余金	625,295	625,295
利益剰余金	3,071,850	3,148,052
自己株式	△194,136	△194,136
株主資本合計	4,359,059	4,435,261
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	122,703	86,036
土地再評価差額金	56,288	56,288
為替換算調整勘定	19,366	15,621
退職給付に係る調整累計額	△26,153	△24,435
その他の包括利益累計額合計	172,205	133,510
純資産合計	4,531,265	4,568,772
負債純資産合計	10,492,159	10,875,270

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
営業収益	4,909,990	4,752,759
営業原価	3,863,749	3,678,129
営業総利益	1,046,240	1,074,630
販売費及び一般管理費	859,989	857,805
営業利益	186,251	216,824
営業外収益		
受取利息	498	1,372
受取配当金	7,527	6,540
受取保険金	—	2,830
受取地代家賃	2,140	119
その他	1,800	1,977
営業外収益合計	11,967	12,840
営業外費用		
支払利息	6,414	5,342
複合金融商品評価損	—	8,814
その他	44	246
営業外費用合計	6,458	14,403
経常利益	191,759	215,261
特別利益		
投資有価証券売却益	43,105	0
特別利益合計	43,105	0
特別損失		
固定資産除却損	47	0
特別損失合計	47	0
税金等調整前四半期純利益	234,817	215,262
法人税、住民税及び事業税	8,623	7,287
法人税等調整額	73,485	60,590
法人税等合計	82,108	67,878
四半期純利益	152,709	147,384
親会社株主に帰属する四半期純利益	152,709	147,384

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
四半期純利益	152,709	147,384
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	76,622	△36,667
土地再評価差額金	210	—
為替換算調整勘定	74	△3,745
退職給付に係る調整額	△1,966	1,717
その他の包括利益合計	74,941	△38,694
四半期包括利益	227,650	108,689
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	227,650	108,689
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	輸出入貨物 取扱事業	鉄鋼物流事業	その他事業	合 計		
営業収益						
(1) 外部顧客に 対する営業収益	4,256,325	365,352	288,312	4,909,990	—	4,909,990
(2) セグメント間の内部 営業収益又は振替高	—	7,044	15,507	22,552	△22,552	—
計	4,256,325	372,396	303,820	4,932,542	△22,552	4,909,990
セグメント利益	347,666	2,824	38,821	389,311	△203,060	186,251

- (注) 1. セグメント利益の調整額は、主に全社費用203,060千円であります。
2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	輸出入貨物 取扱事業	鉄鋼物流事業	その他事業	合 計		
営業収益						
(1) 外部顧客に 対する営業収益	4,101,074	367,932	283,752	4,752,759	—	4,752,759
(2) セグメント間の内部 営業収益又は振替高	—	6,603	16,432	23,036	△23,036	—
計	4,101,074	374,536	300,185	4,775,796	△23,036	4,752,759
セグメント利益	336,720	13,521	38,179	388,421	△171,597	216,824

- (注) 1. セグメント利益の調整額は、主に全社費用171,597千円であります。
2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

当第1四半期連結会計期間より、経営管理の実態に即した区分にするため、業務内容をベースにした区分から取扱貨物をベースにした区分へ事業セグメントの見直しを行ったことに伴い、報告セグメントを従来の「港湾運送事業及び港湾付帯事業」、「その他事業」から「輸出入貨物取扱事業」、「鉄鋼物流事業」及び「その他事業」に変更しております。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の報告セグメントの区分に基づき作成したものを記載しております。